

ゲノム医療シンポジウム2026

～ゲノム医療の未来・個別化医療の実現に向けて～

ノーベル賞受賞者・本庶 佑先生の提唱により、2019年5月に設立された「21世紀先端医療コンソーシアム」は、本年、創立7周年を迎えます。同コンソーシアムは、「ゲノム医療」、「免疫医療」、「再生医療」の先端医療に加え、「医療情報」、「医療DX」、「医療マネジメント」をテーマとする6部会により構成され、各々の部会では、各部会のテーマに添った最先端の研究者、医療従事者、イノベーターなどのスペシャリストを講師として招聘し、年間30回に及ぶ講義を開催しています。

6部会の1つ、ゲノム医療部会では、2023年から座長に油谷浩幸先生をお迎えし、ゲノム医療分野の著名な研究者や臨床医の先生方をご講演いただいています。

がんおよび難病を対象とした全ゲノム解析が2025年3月時点で、約3万1000症例を対象に実施されるなど、ゲノム医療の実現に向けた取組みが進展する一方で、未だ多くの課題も山積しています。

「21世紀先端医療コンソーシアム」では、2026年新春特別プログラムとして、我が国のゲノム医療のリーダーを座長・講師としてお招きし、「ゲノム医療シンポジウム 2026～ゲノム医療の未来・個別化医療の実現に向けて～」を開催いたします。

プログラム

座長挨拶 (5分)		座長: 油谷浩幸 先生 東京大学先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー
講演 1 (30分)		「がんゲノム医療発展に必要なAMEDの役割」 講師: 中釜 齊 先生 日本医療研究開発機構 (AMED) 理事長
講演 2 (30分)		「がんゲノム解析によって医療はどう変わり、 薬剤開発はいかに変化するか」 講師: 間野博行 先生 国立がん研究センター理事長
講演 3 (30分)		「ゲノム医療の未来～ビジネス市場拡大の可能性」 講師: 宮田 満 氏 ヘルスケア・イノベーション (HCI) 代表取締役社長宮田総研社長
パネルディスカッション (30分)		「我が国の現在地～ゲノム医療の課題と未来への道筋」 座長: 油谷浩幸先生 パネリスト: 中釜齊先生 間野博行先生 宮田 満氏
事務局 のご案内 (10分)		2026年「21世紀先端医療コンソーシアム」6部会講義のご案内

